

新型コロナウイルス感染症の院内感染（クラスター）事案の発生について（第1報）

奈良春日病院の病棟①において、入院患者18人（市内18人）及び職員3人（市内2人、市外1人）の計21人（市内20人、市外1人）の感染が判明しました。

感染状況及び調査結果から、クラスターが発生したと考えます。

1 発生場所

奈良春日病院（所在地 奈良市鹿野園町1212-1）

2 感染者の概要

(1) 経緯

2月3日、職員1人の感染が判明し、関係する入院患者を検査したところ、病棟①の入院患者1人の感染が判明した。その後、有症状者及び感染者の発生に伴い、関係する入院患者及び職員を随時検査した結果、入院患者18人（初発感染者1人を含む）及び職員3人の計21人の感染が判明した。

(2) 感染者（計21人）

ア 入院患者18人（市内18人）

【内訳】

性別：男性9人、女性9人

年代：50代1人、60代4人、70代5人、80代7人、90代1人

イ 職員3人（市内2人、市外1人）

【内訳】

性別：男性3人

職種：医師1人、看護補助職員1人、医療技術者1人、

年代：30代2人、60代1人

(3) 市感染者番号

ア 入院患者18人

①8928、②9116、③9169、④9209、⑤9238、⑥9252、⑦9342、
⑧9746、⑨9772、⑩10133、⑪10154、⑫10159、⑬10179、⑭10243、
⑮10304、⑯10489、⑰11117、⑱11172

（報道発表日：2月6日～2月14日）

イ 職員3人

①8569、②9312、③市外

（報道発表日：2月5日～2月7日）

3 病院の対応

・ 2月3日～

- ・ 病棟①の消毒を実施。
- ・ 病棟①の入院患者の受入れを中止。
- ・ 有症状者及び感染者に係る入院患者及び職員に検査を実施。
- ・ 感染予防策の強化、徹底。

4 市の対応

逐次聞き取り調査を行い、感染状況及びその対応策を把握し、評価した。

感染症法第16条第2項による個人情報保護の観点から、個人情報については、特定されることのないよう、特段のご配慮をお願いします。また、関係者等への取材はご遠慮ください。